

磐越自動車道 小松地区舗装工事

割掛対象表参考内訳書

- ・ 割掛対象表参考内訳書は、入札（見積）参加者の適正かつ迅速な見積りに資するための資料であり、契約書第1条にいう設計図書ではない。従って、請負契約上の拘束力を生じるものではない。
- ・ 割掛対象表参考内訳書の内容に関する質問は受付けない。

令和8年2月

東日本高速道路(株) 新潟支社
新 潟 工 事 事 務 所

割掛対象表参考内訳書

【共通仮設費】

割掛対象表 の項目名称	工事の内容	数量内訳（参考）	図面
工所用機械運搬費	質量20t以上の建設機械の貨物自動車等による運搬及び運搬時の損料に要する費用をいう。	貨物自動車による運搬 アスファルトフィニッシャー重量23 t－2台－1往復 大型切削機－重量29 t－6台－1往復 運搬距離33.0km(片道)	無
工所用機械分解組立費	重建設機械の分解、組立、輸送及び運搬時の損料または賃料に要する費用をいう。	貨物自動車による運搬 スリップフォームペーパー重量24t－2台－1往復 運搬距離33.0km(片道)	無
舗装修繕工事 機械現場内移動費	高速道路上で行う舗装修繕工事における基地から現場までの貨物自動車による運搬移動に要する費用をいう。	大型切削機－重量29 t－1台×12回(片道) 小型路面切削機－重量7 t－1台×6回(片道) アスファルトフィニッシャー重量7 t－1台×12回(片道) マカダムローラー重量10 t－1台×12回(片道) タイヤローラー重量 15 t－1台×12回(片道)	無
仮設材運搬費	仮設材等（仮橋、鋼矢板、H型鋼、覆工板等）の運搬に要する費用をいう。	敷鉄板－640.6㎡ リース基地から工所用進入路D 運搬距離：22.5km(片道)	有
仮設材運搬費 A	仮設防護柵工 A 1、A 2 に使用する仮設防護柵（H鋼基礎式・A種相当品）のリース基地から現場までの運搬に要する費用をいう。	リース基地から現場：33.0km(片道) 仮設防護柵（H鋼基礎式・A種相当品）：4,431m	無
仮設材運搬費 B 1	仮設防護柵工 B 1 に使用する仮設防護柵（H鋼基礎式・A種相当品）の支給材料の引渡し場所から本特記仕様書 5－1「工所用資材置場」に示す敷地までの運搬及び工所用資材置場から現場までの運搬に要する費用をいう。	引渡し場所から工所用資材置場：283.0km(片道) 工所用資材置場から現場：5.2km(片道) 仮設防護柵（H鋼基礎式・A種相当品）：344m	無
仮設材運搬費 B 2	仮設防護柵工 B 2 に使用する仮設防護柵（ポリエチレン製・水充填式）の支給材料の引渡し場所から本特記仕様書 5－1「工所用資材置場」に示す敷地までの運搬及び工所用資材置場から現場までの運搬に要する費用をいう。	引渡し場所から工所用資材置場：202.7km(片道) 工所用資材置場から現場：5.2km(片道) 仮設防護柵（ポリエチレン製・水充填式）：1,045m	無
仮設材運搬費 C	仮設防護柵工 C に使用する仮設防護柵（H鋼基礎式・A種相当品）の現場から本特記仕様書 5－1「工所用資材置場」に示す敷地までの運搬に要する費用をいう。	現場から資材置場：8.2km(片道) 仮設防護柵（H鋼基礎式・A種相当品）：約2,190m	無
仮設材運搬費 移設 A 2	仮設防護柵工 移設 A 2 に使用する仮設防護柵（H鋼基礎式・A種相当品）の現場から本特記仕様書 5－1「工所用資材置場」に示す敷地までの運搬に要する費用をいう。	現場から資材置場：8.2km(片道) 仮設防護柵（H鋼基礎式・A種相当品）：約3,114m	無

割掛対象表 の項目名称	工事の内容	数量内訳（参考）	図面
仮設材運搬費 移設B	仮設防護柵工 移設Bに使用する仮設防護柵（ポリエチレン製・水充填式）の現場から本特記仕様書5-1「工事用資材置場」に示す敷地までの運搬に要する費用をいう。	現場から資材置場：8.2km（片道） 仮設防護柵（ポリエチレン製・水充填式）：約1,011m	無
監督員詰所費	監督員詰所の営繕（設置・撤去、維持・補修）に要する費用をいう。	建物面積9.9㎡-34ヶ月	無
はく離抵抗試験費	舗装工事における粗骨材およびアスファルト舗装混合物のはく離抵抗性の確認に必要な水浸ホイールトラッキング試験に要する費用をいう。	試験数-18枚+6枚=24枚 ○配合設計 ・高機能Ⅱ型用混合物 - 2枚（2枚/配合×1配合×1プラント） ・表層用混合物 - 2枚（2枚/配合×1配合×1プラント） ・基層用遮水性アスファルト混合物 - 6枚（2枚/配合×3配合×1プラント） 配合数：3配合（中央粒度、中央粒度±2.5%程度） ・FB13混合物 - 6枚（2枚/配合×3配合×1プラント） 配合数：3配合（中央粒度、中央粒度±2.5%程度） ・SMAⅡ型 - 2枚（2枚/配合×1配合×1プラント） ○試験練り ・基層用遮水性アスファルト混合物 - 2枚（2枚/配合×1配合×1プラント） 配合数：1配合（OAC） 試験頻度：1回（最適温度） ・FB13混合物 - 4枚（2枚/配合×1配合×2回×1プラント） 配合数：1配合（OAC） 試験頻度：2回（最適温度、最適温度-60℃）	無

【準備工事費】

割掛対象表 の項目名称	工事の内容	数量内訳（参考）	図面
工事用進入路設置 撤去費	本線内への進入路を設け、施工完了後に再び原形に復旧するのに要する費用をいう。	立入防止柵撤去設置工 32.3m 敷砂利 設置及び撤去 RC-40 (t=10cm) 488.9㎡ 敷鉄板 設置、存置、撤去 640.6㎡ 設置期間：R9.8～R10.11 (16カ月)	有
本線内工事用 道路費（伸縮継手箇所 の保護）	本線内を工事用道路として利用する場合に、橋梁の伸縮継手箇所の段差を是正し、かつ伸縮継手の損傷を防ぐために設置する保護工に要する費用をいう。	鋼板（無規格中板3.2・0.176 t /箇所）－4箇所	無
本線内工事用 道路費（構造物接 続箇所の保護）	本線内を工事用道路として利用する場合に、アスファルト舗装と橋台トンネル内のコンクリート舗装版の接続箇所の段差を是正し、かつ構造物の損傷を防ぐために設置する防護工に要する費用をいう。	松押角 (0.07㎡/箇所)－8箇所	無

【仮設備工事費】

割掛対象表 の項目名称	工事の内容	数量内訳（参考）	図面
自走式土質改良 機設置・撤去	自走式土質改良機の設置・撤去に要する費用をいう。	自走式土質改良機の設置・撤去回数－2回	無
トンネル内仮設 照明設備費	トンネル内の舗装工事等を行うため、仮設の照明設備等及び、発動発電機に要する費用をいう。 （小松トンネル・宝珠山トンネル内）	仮設照明設備の設置・撤去－1式 （20W/灯：LEDを5mピッチに設置） 配線工の設置・撤去－1式 発動発電機損料及び、燃料費	無

【雑工事費】

割掛対象表 の項目名称	工事の内容	数量内訳（参考）	図面
切土部施工基面 の整形費	共通仕様書2-6-5（6）の規定を満足するよう、上部路床面の不陸整正に要する費用をいう。	切土部施工基面の整形（土砂）－3149.0㎡	無
のり面仕上げ費	共通仕様書2-6-5（8）及び2-7-5（6）に規定する作業に要する費用をいう。	切土のり面仕上げ（土砂）－4724.0㎡	無
土砂等崩落防止柵 費	工事施工場所から一般道、民家、田畑等に土砂・転落等の崩落防止を目的とした柵の設置及び撤去に要する費用をいう。	土砂等崩落防止柵－183.7m 設置期間：R9.8～R10.11 (16カ月)	有
有料道路料金費	道路掘削、粒状路盤工、路面切削工、アスファルト混合物、防護柵工、仮設防護柵工等の施工において必要となる三川IC～安田IC間の通行料金の費用をいう。	三川IC～安田IC 中型車 6,556回 大型車 2,025回	無